

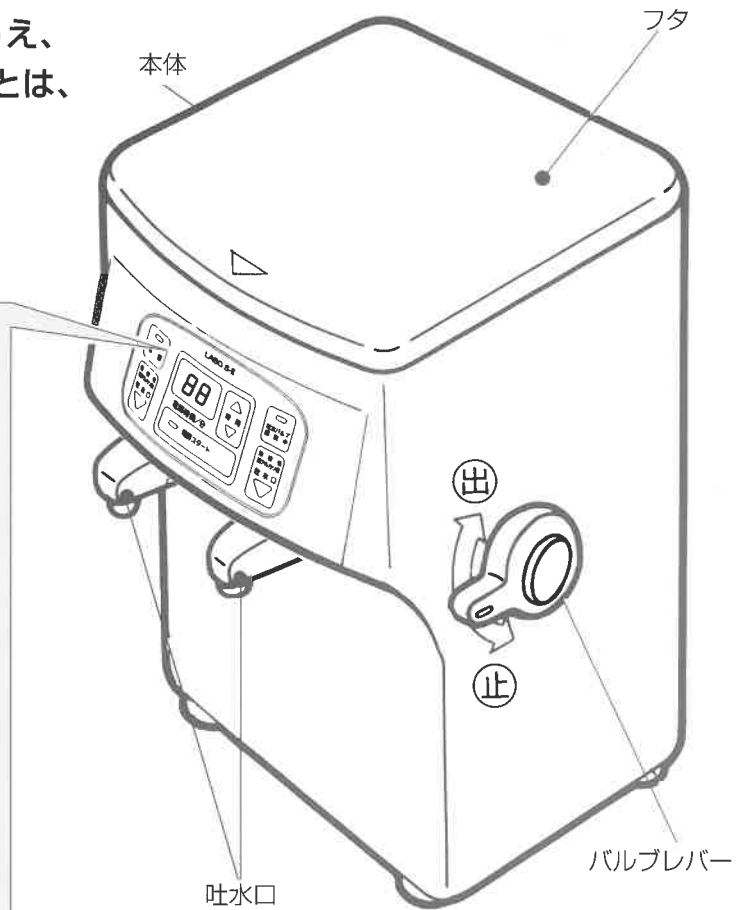
強酸性水／強アルカリ性水生成器

# LABO S-II

## 取扱説明書

この度はラボS-IIをお買い求めいただきまして有難うございます。

ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ、  
正しくお使いください。お読みになったあとは、  
保証書とともに大切に保管してください。



### 付属品

2L手付ビーカー  
強酸性水×1個  
強アルカリ性水×1個



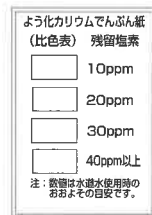
攪拌棒×1本  
(計量スプーン付)



よう化カリウムでんぷん紙1箱(10冊)



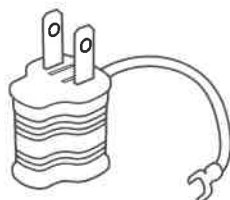
比色表シール×1



ロート×1



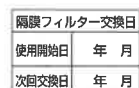
刃型変換アダプター×1



保存容器×2



隔膜交換日シール×1









# ■安全上のご注意 必ずお守りください









本書に記載した注意事項は次のように危険の程度や内容に応じて使い分けています。製品をお使いになる前に必ずお読みください。

**⚠ 警告**：誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

**⚠ 注意**：誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- ・重傷とは、失明、けが、やけど、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび、治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
- ・障害とは治療に入院や通院を要さないけが、やけど、感電などを指します。
- ・物的損害とは家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

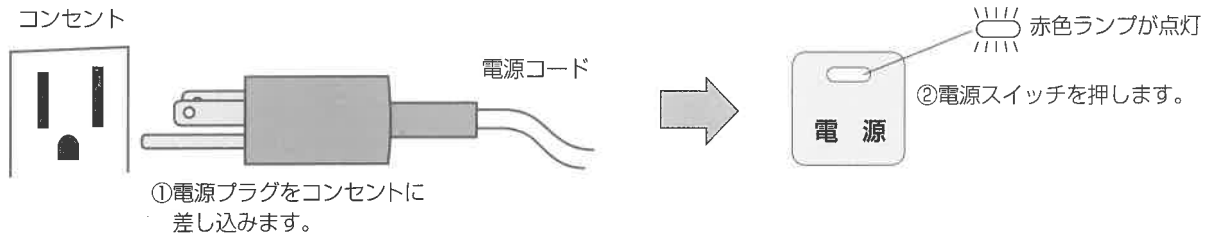
⚠ 警告	
 定格電圧外禁止	・製品に表示した電源電圧以外の電圧で使用しないこと。また、タコ足配線をしないこと。 火災、感電のおそれがあります。
 濡れた手禁止	・濡れた手で電源プラグの抜き差ししないこと。 感電のおそれがあります。
 禁止	・電源コードを傷つけたり、破損しないこと。 また、重いものを載せたり、引っばったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め、火災、感電のおそれがあります。
 分解禁止	・この機械を分解改造しないこと。 火災、感電のおそれがあります。
 プラグを抜く	・万一、煙が出ている、へんな臭いがする、発熱するなどの異常事態のときは、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に連絡すること。 そのまま使用すると火災、感電の恐れがあります。
 プラグを抜く	・万一、異物（金属片、水、液体）が機械の内部に入った場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店に連絡すること。 そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。

⚠ 注意	
 使用禁止	・生成した水（強酸性水、強アルカリ性水）は、飲んだり、食品添加物として使用しないこと。
 使用禁止	・ぐらついた台や傾いたところなど不安定な場所に置かないこと。 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
 水気、ホコリ禁止	・調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気があたるような場所やホコリの多い場所に置かないこと。 火災、感電の原因となることがあります。
 注意	・生成時に微量の塩素ガスが発生します。換気の良いところで使用すること。
 異常時使用中止	・手荒れ・湿疹など肌に異常を感じたときは、直ちに使用をやめ、医師に相談すること。
 保管注意	・本機及び生成水の使用、保管に際しては小児の手の届かないところにすること。
 取扱注意	・強酸性水は、強力な酸化力があり、金属等を錆びさせたり、腐食させることがあります。
 プラグを持って抜く	・電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜くこと。 電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。

※本器は医療機器ではありません。

# 操作手順

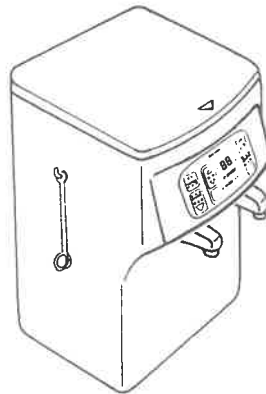
## 1 電源を入れます。



## 2 食塩水を作ります。2Lビーカー2杯分。

1. 付属の2Lビーカーに水を2L入れます。
2. 付属の攪拌棒の計量スプーン部分に食塩をすり切り一杯入れます。
3. 2Lビーカーに食塩を入れてよくかき混ぜ溶かします。これを2杯用意します。

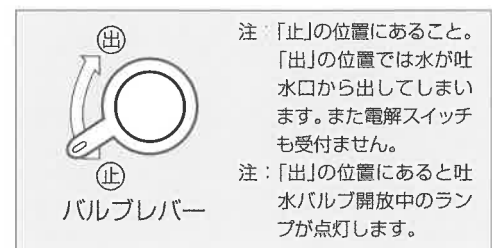
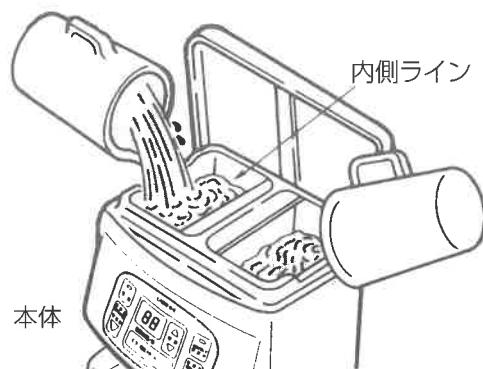
☆計量スプーンは使用後よく水を切り本体左側のフックにかけておくと便利です。



注：食塩は塩化ナトリウム99%以上 (JT)を使用してください。  
(粗塩、調味料入りの食塩等を使用した場合、性能は確保できません。)  
注：ビーカー1杯につき、食塩を計量スプーン1杯です。

## 3 本体のフタをあけ、作った食塩水をいれます。

フタをあけ、作った食塩水を入れます。



1. 左右の槽の水位が均等になる様に食塩水を入れてください。
2. 槽の内側ラインが水量2Lの目印です。
3. 両方同時に入れてください。

# 4

フタを閉め電解時間をセットし、電解スタートスイッチを電解時間ランプが点灯し残り時間を表示します。押します。(電解開始)

1.フタを閉めます。

2.電解時間をセットします。

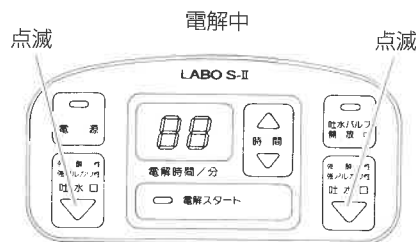
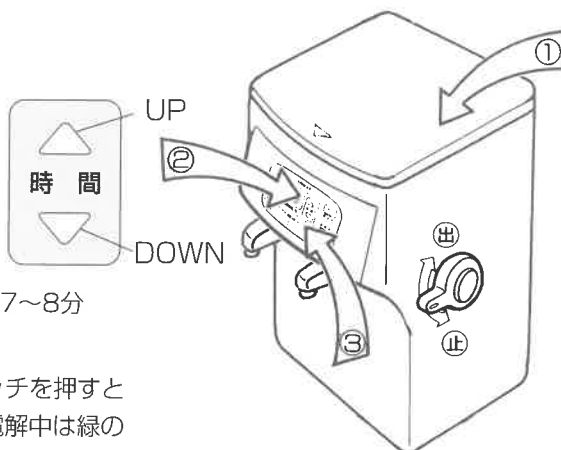
(タイマーの目安)

水道水使用 5分

精製水使用 4分

井戸水、硬水使用 7~8分

3.電解スタートスイッチを押すと電解を始めます。(電解中は緑のランプが点灯します。)



※電解中は吐水口ランプマが点滅しています。赤が強酸性水、緑が強アルカリ性水を示します。終了すると点灯になります。(1回毎に赤/緑が逆になります。)

注：電解中はフタを開けないでください。

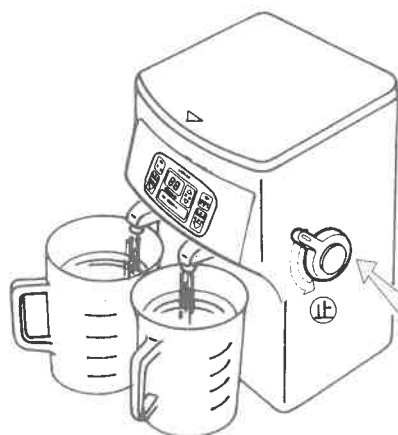
# 5

初めての使用時、長期間未使用の場合。

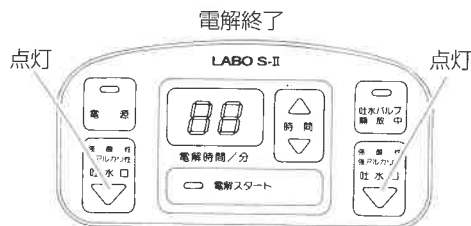
初めての使用時や長期間未使用の場合は、電解時間を15分にセットし電解してください。出来た生成水は捨ててください。

# 6

強酸性水/強アルカリ性水ランプが点滅から点灯にかわり、終了ブザーが鳴りましたら電解終了です。吐水口の下にビーカーを並べて置き、バルブレバーを「出」の位置にし、水を取り出します。



完全に生成水が抜けましたら、バルブレバーを止の位置にしてください。吐水終了してもレバーが戻されないとブザーでお知らせします。

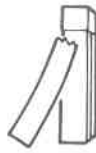


注：電解中に設定時間の変更はできません。作られた側のランプが点灯します。(1回毎に変わります。)

- 注：1.終了ブザーが鳴ったらすみやかに水を出してください。水は本体内に残さず、1度で全て抜き取ってください。  
 2.強酸性水/強アルカリ性水表示ランプが点灯している側にしがって吐水口から生成された水が出てきます。吐水口ランプの色に合わせてビーカーをご使用ください。  
 ※電解1回毎に出てくる水の種類が交互に変わります。使用する際は注意してください。  
 3.本体内に水を残したままコンセントを抜かないでください。  
 4.水道水を使用する場合、水質によっては強アルカリ性水に白い沈殿物(カルシウム分)が生じることがありますが、害はありません。  
 5.生成水は時間とともに性能が劣化します。できるだけ早く使用して下さい。

# 7 強酸性水の残留塩素濃度の確認

残留塩素の測定方法は付属品のよう化カリウムでんぷん紙と比色表シールを使用します。



1. 箱から1冊とり出す。
2. 1枚切り取る。
3. 強酸性水に浸ける。
4. 紙の変色具合を比色表と比較しその近い色で判断します。

■残留塩素濃度をさらに強くしたい時は電解時間を長くしてください。■残留塩素濃度を弱く(低く)したい時は電解時間を短くしてください。

強酸性水の残留塩素濃度の基準値は約20ppmです。

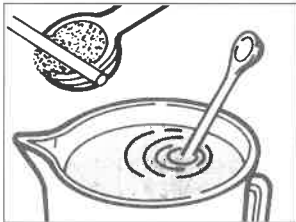
# 8 生成作業が終了し、しばらくご使用にならないときは、電源を切ってください。

電源スイッチを  
押します。

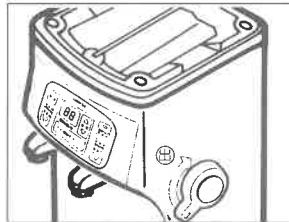


ランプが消え、  
全ての表示が消灯します。

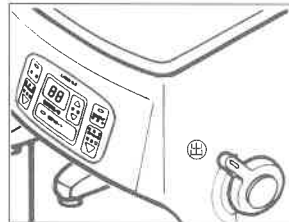
# 9 注意事項



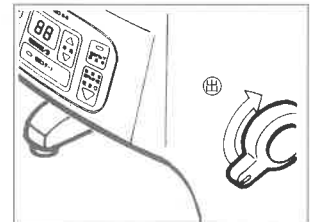
1. 食塩水を作る際に、食塩は規定のものを使用し、規定量を守ってください。
2. 水は、水道法基準に適合したものを使用し、規定量を守ってください。



1. 本体に食塩水を入れる際に、バルブレバーがⓂの位置になっているか確認してください。Ⓜの位置の時は開放ランプが点灯しています。
2. 本体に水がかからないよう注意してください。



1. タイマー設定が「0」の時又は、バルブレバーがⓂの位置にきている時は、電解スイッチがONになりません。
2. 電解中にバルブレバーをⓂにすると電解終了となります。



1. 吐水中にバルブレバーをⓂにすると警報ブザーが鳴ります。1度で全て抜き取ってください。
2. 電解終了後は本体に生成水を入れたまま保管しないでください。

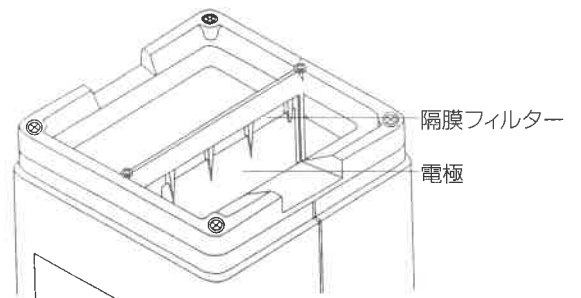
## ■隔膜フィルターについて

隔膜フィルターは極微小の孔が多数あいている特殊な不織布で作られています。この孔に水道水中のケイ酸やカルシウムなどの不純物が詰まってきますと、電極間に電流が流れにくくなり、正常な強電解水が生成できなくなります。

さらにこの状態が進行しますと電極の一部に過電圧が生じ、著しく電極の寿命が短くなります。早目に交換してください。

### \* 交換時期

1日に使用する回数と原水の種類により異なってきます。表に基づいて次回交換日を付属のシールに記入し、本体の見やすい所に貼ってください。



< 水道水を使用の場合 >

1日の使用回数	交換時期
1～3回	2年
4～7回	1年

< 井戸水や硬水を使用の場合 >

1日の使用回数	交換時期
1回	2年
2～3回	1年

< 精製水を使用の場合 >

1日の使用回数	交換時期
1～3回	7年
4～7回	4年

別売品：隔膜フィルターユニットFU-S(どなたにでもドライバー1本で簡単に交換できます。)

## 仕様

型式	FRX-002
給水仕様 定格電圧	内蔵タンク方式(4L) AC100V
定格周波数	50Hz/60Hz
定格電流	0.4A
消費電力	約20W(最大40W)
保護装置	過電流ヒューズ(本体内蔵)
給水条件	給水水質/純水、精製水、または水道法基準に適合した水道水、井戸水 給水水温/5℃~40℃
使用環境	周囲温度/10℃~40℃ 相対湿度/0%~85%
性能	強酸性水: 残留塩素 約20ppm 電解時間 標準5分 強酸性水/2L 時間調節1分~15分 強アルカリ性水/2L
電極寿命	約3000時間
外形寸法	高さ403mm×幅247mm×奥行276mm
重量	約3kg
付属品	2Lビーカー(手付)×2個、攪拌棒(計量スプーン付)1本、よう化カリウムでんぷん紙1箱、比色表シール1枚、隔膜交換日シール1枚、刃型変換アダプター1個、ロート1個、 <b>保存容器×2</b>

## 保証書

本書は、本書記載内容に基づき無料修理を行うことをお約束するものです。  
お買上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、  
お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

お客様	フリガナ	お電話
	ご氏名	郵便番号
フリガナ	ご住所	

品名	ラボS-II	
型式	FRX-002	
製造番号	A-	
保証期間	本体 (電極・隔膜寿命のぞく)	1年

販売店	住所	
	店名	
	電話	- -

お買上げ日	年	月	日
-------	---	---	---

※太枠内は必ずご記入ください。

### 保証規定

- 正常な使用状態(取扱説明書等の使用条件並びに注意事項に従った使用状態)で故障した場合には、お買上げの販売店が無料修理を致します。
  - 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合は、お買上げの販売店に本書をご提示のうえ、ご依頼ください。
  - 保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
    - 1本書のご提示がない場合。
    - 2本書にお買上げの年月日、お客様名、お買上げの販売店名の記入がない場合、および本書の字句を書替えられた場合。
    - 3使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障および損傷。
    - 4お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
    - 5火災、地震、風水害、落雷、その他の天変地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷。
    - 6付属品などの消耗による交換。
  - この保証書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.
  - この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- \*この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問合わせください。

製造元 **葵エンジニアリング株式会社**

静岡県三島市長伏258-5 〒411-0824  
TEL(055)984-4321(代) FAX(055)977-1422